Canon

ラベル発行 for LX-D5500

【航空貨物ラベル作成 for LX-D5500】

ユーザーガイド

PUB.4Y1-8567-020

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。必要に応じてご活用ください。

インストールガイド

ソフトウェアのインストール方法についての説明が記載されています。

ラベル発行 for LX-D5500　ユーザーズガイド（本書）

「ラベル発行 for LX-D5500」についての説明が記載されています。
ラベルの印刷のしかたについて知りたいときにお読みください。

フォーム設計 (NE) for LX-D5500　ユーザーズガイド

「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」についての説明が記載されています。
オリジナルデザインのラベル（フォーム）の作成のしかたについて知りたいときにお読みください。

- 「インストールガイド」および「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」は付属の「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」CD-ROM に収められています。

「インストールガイド」	E:¥Manual¥ 航空貨物ラベル作成 _for_LX-D5500_インストールガイド .pdf
「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」	E:¥Manual¥ フォーム設計 _for_LX-D5500_UG.pdf

  (" E: " の部分はお使いのコンピューターの CD-ROM ドライブ名を指定してください。)

- LX-D5500 プリンタードライバー、カラーラベルプリンター LX-D5500 についての詳細は、LX-D5500 のスタートガイドおよびユーザーズガイドをご覧ください。

記載について

- 本書では、Windows 7 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。
- 本書では、Windows XP、Windows 7 および Windows 8 に関する説明は省略しています。Windows XP、Windows 7 および Windows 8 に関する操作については、それぞれの取扱説明書でご確認ください。
- 本書で使われている画面は実際と異なる場合があります。
- 本書では、次のようなマークを使用しています。

  メモ　操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

- Microsoft Windows 8 日本語版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft Windows 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows XP SP3 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

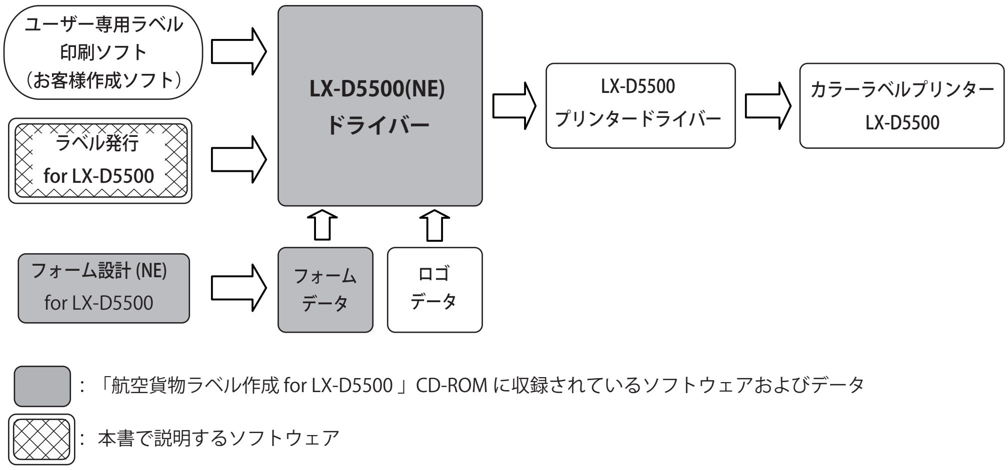
- 本書の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- 本ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

本ソフトウェアについて

「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」は、航空貨物に貼付けるラベルを作成し、キヤノン カラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷するためのソフトウェアです。
「ラベル発行 for LX-D5500」は、航空貨物ラベル作成システムのうちの 1 つで、フォームデータ上に、印刷するロゴ情報や航空運送状番号、仕向地などを入力して航空貨物ラベルデータを作り、キヤノン カラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷を実行します。
本書では、「ラベル発行 for LX-D5500」について説明します。

<航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 を使った全体システム>



フォームデータ※1**：** 航空貨物ラベルのレイアウトデザインデータです。「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」ではサンプルのフォームデータを用意していますので、印刷したいフォームデザインを使ってすぐに印刷することができます。また、「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」を使うと、オリジナルのフォームデータを作ることができます。

ロゴデータ※1**：** 航空会社などの識別表示用のロゴイメージデータです。

フォーム設計 (NE) for LX-D5500： インストールしたフォームデータを使って新しいオリジナルの航空貨物ラベルのフォームデータを作成するなど、印刷ラベルのデザインを行います。

LX-D5500(NE) ドライバー： 本ソフトウェアで入力したラベルデータからフォームデータとロゴデータを組合わせてラベルイメージ（航空貨物ラベルデータ）を作成する航空貨物ラベル専用のプリンタードライバーです。

LX-D5500 プリンタードライバー： 上記 LX-D5500(NE) ドライバーが処理したラベルイメージをカラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷できるように処理します。

LX-D5500 プリンター： LX-D5500 プリンタードライバーが処理したデータを受信し印刷します。

※1 ラベル発行業務で必要なフォームデータおよびロゴデータは、ラベルプリンター導入時に別途提供されるCDに収められています。

● 本ソフトウェアをご利用になり、お客様にてラベル印刷システムを開発される場合は、ご購入いただきました営業までお問い合わせください。お客様のご要望に合わせて、サポートいたします。

お使いになる前に

本ソフトウェアをお使いになる前に、次のことを確認してください。

1. 「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE) ドライバー」がインストールされている

プリンタードライバーは、「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE) ドライバー」の 2 つのインストールが必要です。

2. LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている

カラーラベルプリンター LX-D5500 のプリンタードライバーをインストールしたあとに、LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」をご使用の環境に合わせて設定してください。

① Windows の［スタート］をクリックし、［デバイスとプリンター］を選択します。
・Windows 8 のとき
Windows 画面の左下隅で右クリックし、［コントロールパネル］の［ハードウェアとサウンド］から［デバイスとプリンター］を選択します
・Windows XP のとき
Windows の［スタート］をクリックし、［設定］から［プリンタと FAX］を選択します。

② 「Canon LX-D5500(NE)」のアイコンを右クリックし、［印刷設定］を選択します。

③ ご使用の環境に合わせて、［印刷設定］を設定します。

● 「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」
次のような場合は、「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」を設定する必要があります。（パスの文字数制限：249 文字）

フォームフォルダー（FORM) およびロゴフォルダー（LOGO) を、

・初期設定（下記）から変更しているとき
＜フォームフォルダー（FORM) およびロゴフォルダー（LOGO) の初期設定＞
フォームフォルダー設定：C:¥D5500LB¥FORM
ロゴフォルダー設定：C:¥D5500LB¥LOGO
* " C: " の部分は「ラベル発行 for LX-D5500」をインストールしたドライブ名

・ファイルサーバー上のフォルダーで選択するとき

● 「出力プリンター」
印刷に使用するプリンターを選択します。
出力プリンターは、LX-D5500 プリンターのみが選択できます。その他のプリンターを設定することはできません。

④ ［OK］をクリックします。

メモ

- インストール先のフォームフォルダー（FORM）とロゴフォルダー（LOGO）は、削除および名前の変更をしないでください。
これらのフォルダーの削除または名前の変更をした場合、「ラベル発行 for LX-D5500」は正常に起動しません。
ファイルサーバー上のフォルダーなど、インストール先のフォルダー以外をフォームフォルダーおよびロゴフォルダーと指定している場合でも同様です。

起動と終了

本ソフトウェアの起動と終了、およびメイン画面の構成について説明します。

起動する

本ソフトウェアを起動します。

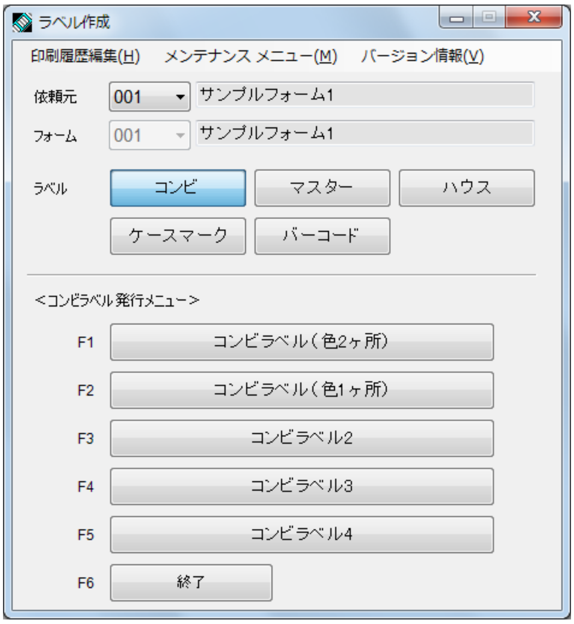
1 **Windows の［スタート］をクリックし、［すべてのプログラム］ー［航空貨物ラベル作成 for LX-D5500］ー［ラベル発行 for LX-D5500］を選択します。**

・Windows 8 のとき

① Windows 画面の左下隅で右クリックし、［検索］を選択します。
　プログラムの一覧（アプリ）が表示されます。

② ［ラベル発行 for LX-D5500］のアイコンをクリックします。

本ソフトウェアが起動します。



メモ

● 本ソフトウェアの起動後に、プリンターの電源を ON/OFF した場合は本ソフトウェアを再起動してください。

メイン画面の構成について

メイン画面は次のように構成されています。



① 印刷履歴編集

印刷履歴画面を開き、印刷履歴についての編集を行います。

⇒「印刷履歴編集（P.47）」

② メンテナンスメニュー

本ソフトウェアのメンテナンスに関する項目が表示されます。

⇒「メンテナンスメニュー（P.50）」

③ バージョン情報

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

④ ラベル作成

各種ラベルの作成を行います。

⇒「ラベル作成（P.12）」

⑤ 終了

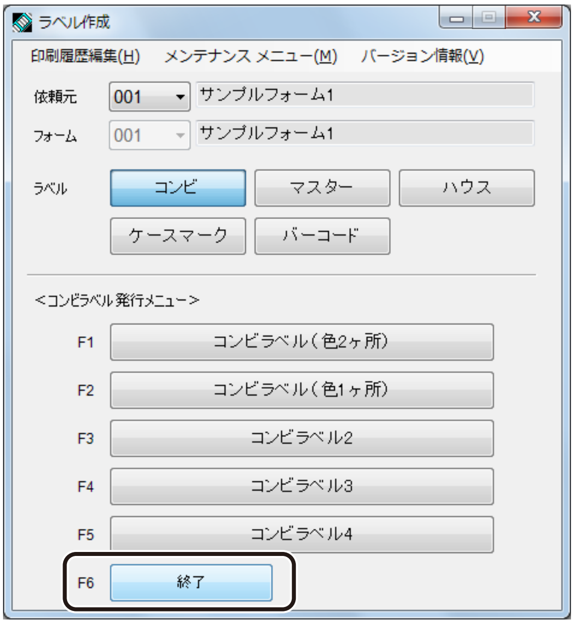
本ソフトウェアを終了します。

終了する

本ソフトウェアを終了します。

1 ［終了］をクリックします。

または、Windows タイトルバーにある （終了ボタン）をクリックします。



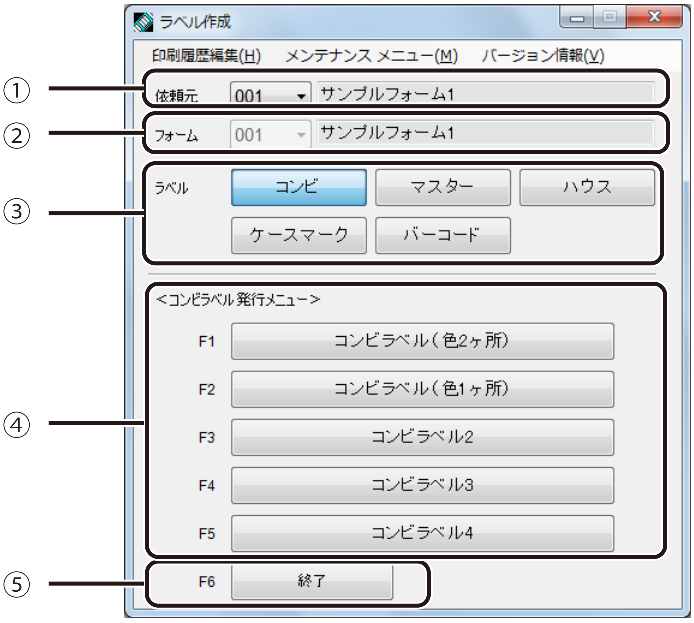
本ソフトウェアが終了します。

本ソフトウェアの使いかた

本ソフトウェアの使いかたを説明します。

ラベル作成

ラベル作成のしかたについて説明します。
ラベル作成のメニュー構成は次のようになっています。



① ［依頼元］

ラベル作成の依頼元を選択します。
（フォワーダー登録にて登録したフォワーダーのハウスネームを表示し、プルダウンより選択可能）

② ［フォーム］

印刷するラベルのフォワーダーを選択します。
（デフォルトでは［依頼元］と同じものを表示し、その後、プルダウンより変更可能）

③ ［ラベル］

印刷するラベルの種類を「コンビ」「マスター」「ハウス」「ケースマーク」「バーコード」から選択します。

④　［ラベル発行メニュー］

［依頼元］［フォーム］［ラベル］で選択されたラベル作成画面が表示されます。

コンビラベル	コンビラベル（色 2 ヶ所 / 色 1 ヶ所）	⇒「コンビラベル（色 2 ヶ所/色 1 ヶ所）(P.14)」
	コンビラベル 2	⇒「コンビラベル 2（P.17）」
	コンビラベル 3	⇒「コンビラベル 3（P.19）」
	コンビラベル 4	⇒「コンビラベル 4（P.21）」
マスターラベル	マスターラベル（個数あり / 個数なし）	⇒「マスターラベル（P.23）」
ハウスラベル	ハウスラベル 1	⇒「ハウスラベル 1（P.25）」
	ハウスラベル 2	⇒「ハウスラベル 2（P.27）」
	ハウスラベル 3	⇒「ハウスラベル 3（P.29）」
	ハウスラベル 4	⇒「ハウスラベル 4（P.31）」
ケースマークラベル	ケースマークラベル (5 行)	⇒「ケースマークラベル (5 行)（P.33）」
	ケースマークラベル (10 行)	⇒「ケースマークラベル (10 行)（P.36）」
	ケースマークラベル (15 行)	⇒「ケースマークラベル (15 行)（P.40）」
バーコードラベル	バーコードラベル	⇒「バーコードラベル（P.44）」

⑤　［終了］

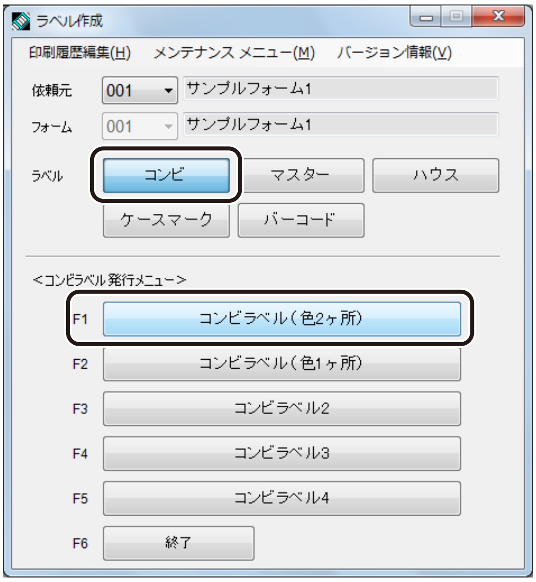
本ソフトウェアを終了します。

メモ

- 入力形式で、コンビラベル、ハウスラベル、それぞれの入力の違いについては、巻末付録の「入力内容と最大入力可能桁数一覧」をご覧ください。

■ コンビラベル（色2ヶ所 / 色1ヶ所）

1 ［コンビ］を選択し、［コンビラベル（色２ヶ所）］（または［コンビラベル（色１ヶ所）］）をクリックします。

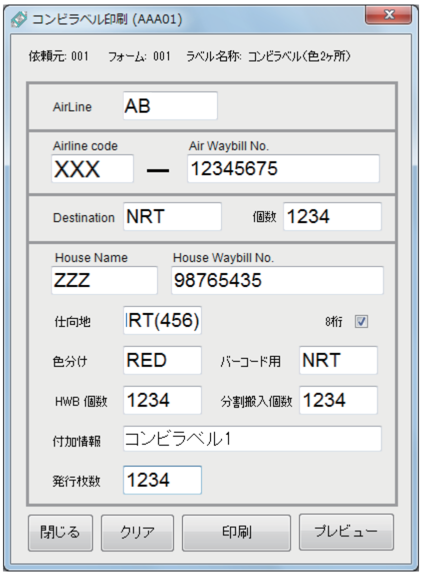


コンビラベル（色２ヶ所）のフォーム（またはコンビラベル（色１ヶ所）のフォーム）が表示されます

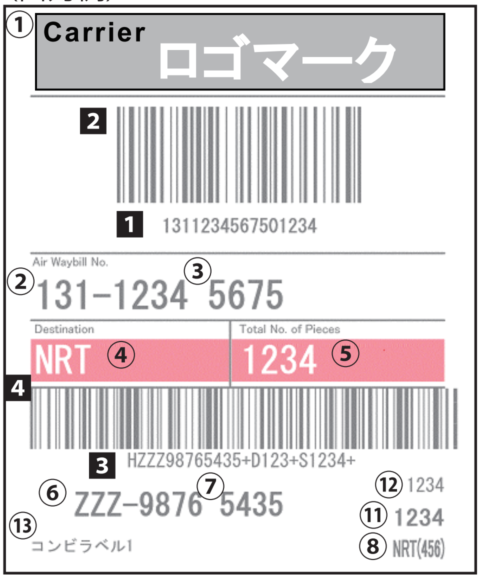
メモ

● ［コンビラベル（色１ヶ所）］も入力する内容は同じですが、出力物に対する色分けが、仕向地（出力例⑧）の背景色となります。

（画面例）



（出力例）



① Airline：	2 桁の 2 レター（英数字）を入力します。※1	（例） JL
② Airline Code：	3 桁の英数字を入力します。※1	（例） 131
③ Air Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※2	（例） 12345675
④ Destination：	3 桁の英数字を入力します。	（例） NRT
⑤ 個数：	4 桁以内の個数を入力します。※3	（例） 1234
⑥ House Name：	［詳細設定］により設定します。（入力する必要はありません）	
⑦ House Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※2	（例） 98765435
⑧ 仕向地：	3 桁 /8 桁（8 桁チェック時）の英数字を入力します。	（例） NRT または KIMPO
⑨ 色分け：	3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※3	（例） RED
⑩ バーコード用：	8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。	（例） NRT
⑪ HWB 個数：	4 桁以内の個数を入力します。	（例） 1234
⑫ 分割搬入個数：	4 桁以内の個数を入力します。※3	（例） 1234
⑬ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※3	（例） コンビラベル 1
⑭ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	（例） 1234

［閉じる］：	［ラベル作成］画面に戻ります。
［クリア］：	ハウスネーム以外の入力データをクリアします。
［印刷］：	印刷を開始します。
［プレビュー］：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

1： ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。　● 赤字は入力必須項目

2： **1** のデータにより自動的に出力されます。

3： ［コンビラベル 1 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。

4： **3** のデータにより自動的に出力されます。

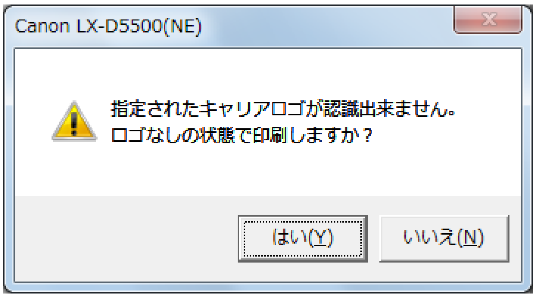
※1 ［コンビラベル 1 詳細定義］により、Airline（2 桁）または Airline code（3 桁）からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※2 ［コンビラベル 1 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※3 ［コンビラベル 1 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

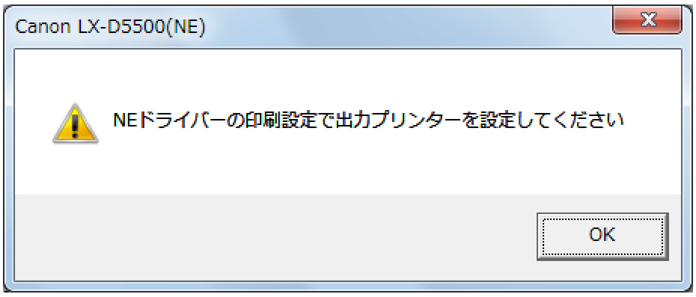
メモ

- ［プレビュー］をクリックすると、「プレビュー待機中」のメッセージが一旦表示され、プレビュー画面が表示されると自動的に閉じられます。
- コンビラベル、マスターラベルのとき、Airline（2 桁）（または Airline code（3 桁））が入力されていない状態で［プレビュー］または［印刷］をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。



ロゴなしの状態でプレビュー画面の表示、または印刷するときは、［はい］をクリックしてください。

- 出力プリンターが設定されていない状態で［プレビュー］または［印刷］をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。



［OK］をクリックして、LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定にて出力プリンターを設定してください。
出力プリンターの設定については、「2. LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている（P.7）」をご覧ください。

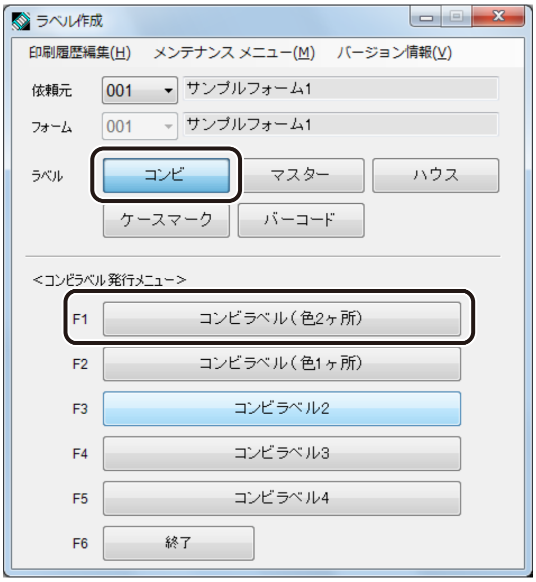
- ［プレビュー］が無効のときは、「プリンター設定」で LX-D5500(NE) ドライバーが選択されていません。プリンター設定については、「プリンター設定（P.79）」をご覧ください。
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - 「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

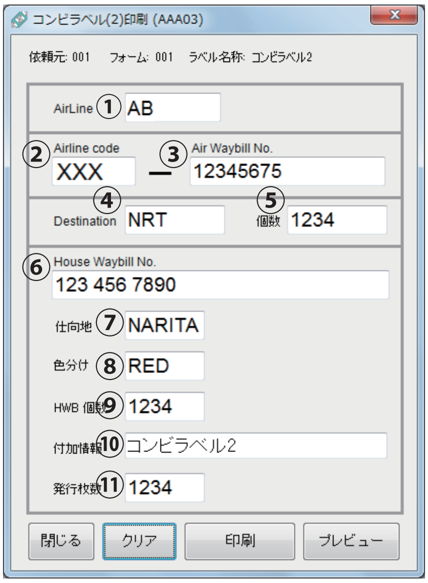
■ コンビラベル 2

1 ［コンビ］を選択し、［コンビラベル 2］をクリックします。

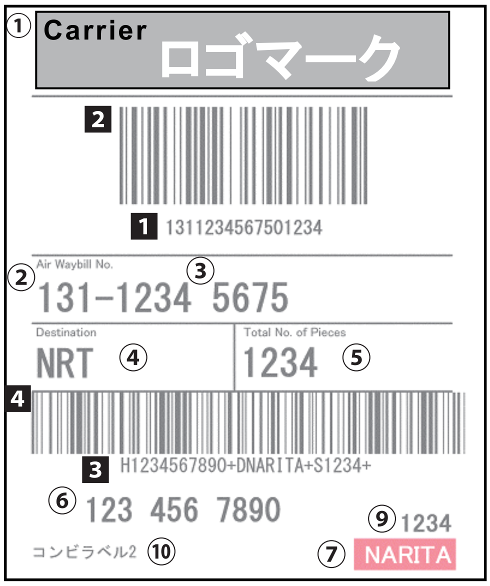


コンビラベル 2 のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



① Airline：	2 桁の 2 レター（英数字）を入力します。※1	（例）JL
② Airline Code：	3 桁の英数字を入力します。※1	（例）131
③ Air Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※2	（例）12345675
④ Destination：	3 桁の英数字を入力します。	（例）NRT
⑤ 個数：	4 桁以内の個数を入力します。※3	（例）1234
⑥ House Waybill No.：	12 桁以内の数字を入力します。 入力されたスペースは、バーコードに反映されません。	（例）123 456 7890
⑦ 仕向地：	6 桁以内の英数字を入力します。	（例）NARITA
⑧ 色分け：	3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※3	（例）RED
⑨ HWB 個数：	4 桁以内の個数を入力します。	（例）1234
⑩ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※3	（例）コンビラベル 2
⑪ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	（例）1234

［閉じる］：	［ラベル作成］画面に戻ります。
［クリア］：	入力データをクリアします。
［印刷］：	印刷を開始します。
［プレビュー］：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1： ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
2： **1** のデータにより自動的に出力されます。
3： ［コンビラベル 2 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
4： **3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［コンビラベル 2 詳細定義］により、Airline（2 桁）または Airline code（3 桁）からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
※2 ［コンビラベル 2 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
※3 ［コンビラベル 2 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

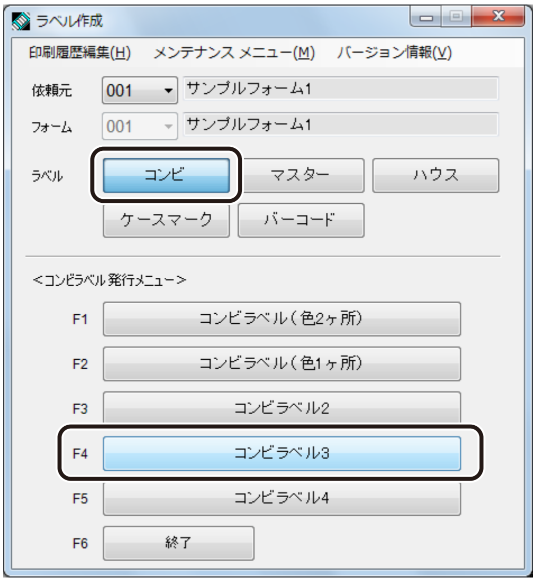
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル 3

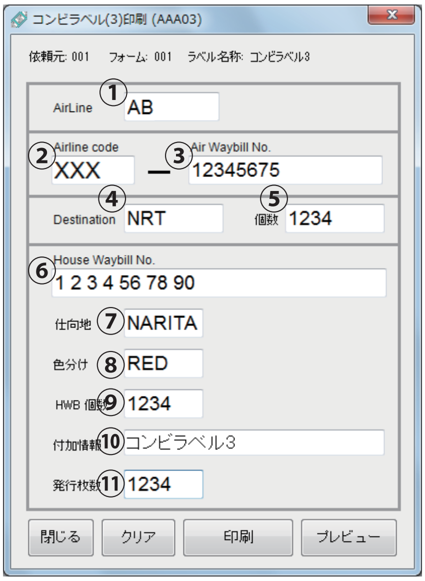
1 ［コンビ］を選択し、［コンビラベル 3］をクリックします。



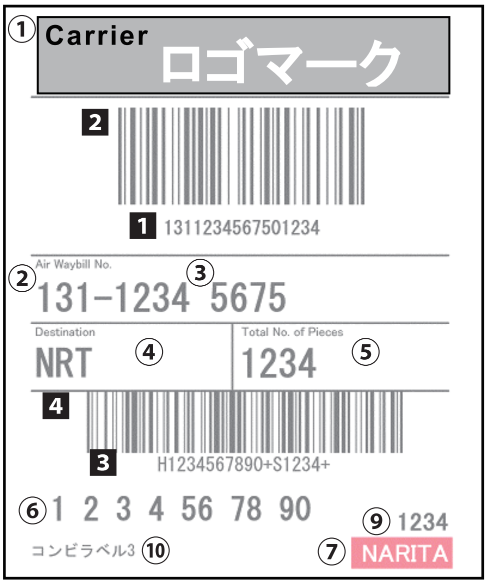
コンビラベル 3 のフォームが表示されます。

ラベル作成

（画面例）



（出力例）



① Airline：	2 桁の 2 レター（英数字）を入力します。※1	（例）JL
② Airline Code：	3 桁の英数字を入力します。※1	（例）131
③ Air Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※2	（例）12345675
④ Destination：	3 桁の英数字を入力します。	（例）NRT
⑤ 個数：	4 桁以内の個数を入力します。※3	（例）1234
⑥ House Waybill No.：	16 桁以内の数字を入力します。 入力されたスペースは、バーコードに反映されません。	（例）1 2 3 4 56 78 90
⑦ 仕向地：	6 桁以内の英数字を入力します。	（例）NARITA
⑧ 色分け：	3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※3	（例）RED
⑨ HWB 個数：	4 桁以内の個数を入力します。	（例）1234
⑩ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※3	（例）コンビラベル 3
⑪ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	（例）1234

[閉じる]：	［ラベル作成］画面に戻ります。
[クリア]：	入力データをクリアします。
[印刷]：	印刷を開始します。
[プレビュー]：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1：②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
2：**1** のデータにより自動的に出力されます。
3：［コンビラベル 3 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
4：**3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［コンビラベル 3 詳細定義］により、Airline（2 桁）または Airline code（3 桁）からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。
※2 ［コンビラベル 3 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
※3 ［コンビラベル 3 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

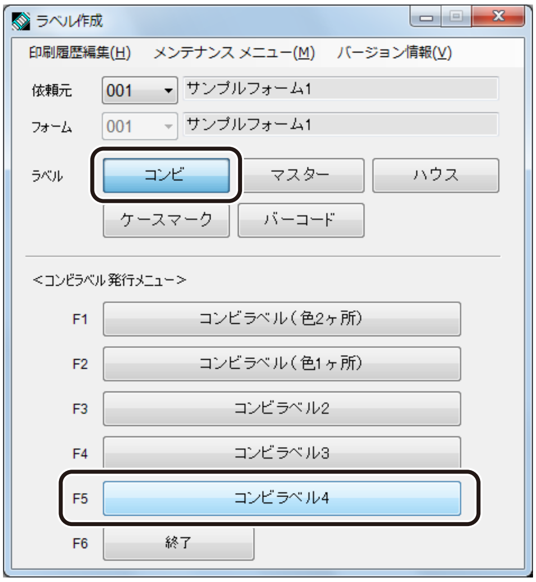
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル 4

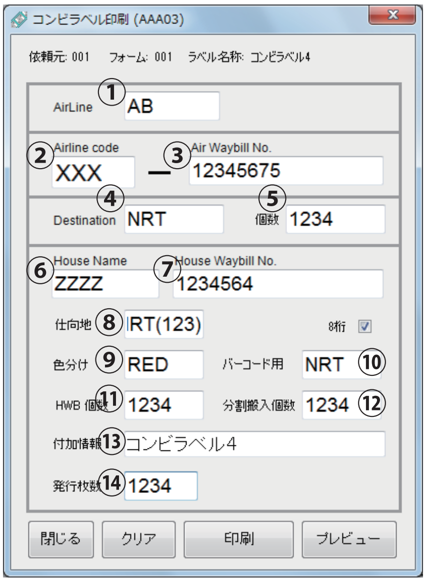
1 ［コンビ］を選択し、［コンビラベル 4］をクリックします。



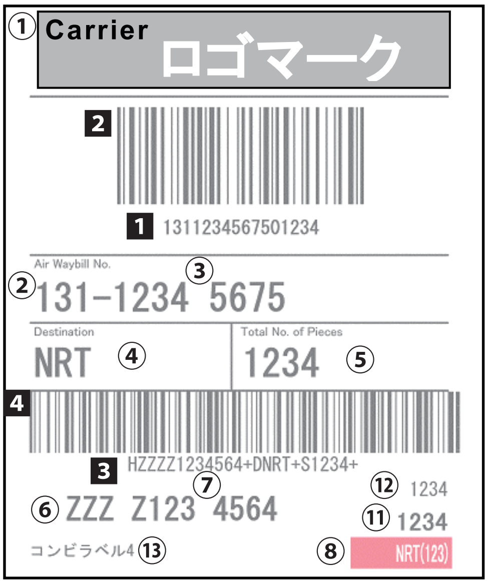
コンビラベル 4 のフォームが表示されます。

ラベル作成

（画面例）



（出力例）



① Airline：　2 桁の 2 レター（英数字）を入力します。※1　（例）JL

② Airline Code：　3 桁の英数字を入力します。※1　（例）131

③ Air Waybill No.：　8 桁の数字を入力します。※2　（例）12345675

④ Destination：　3 桁の英数字を入力します。　（例）NRT

⑤ 個数：　4 桁以内の個数を入力します。※3　（例）1234

⑥ House Name：　詳細設定により設定します。（入力する必要はありません）

⑦ House Waybill No.：　House Name が数字の場合は 8 桁の数字、House Name が英数字の場合は 7 桁の数字を入力します。※2　（例）1234564

⑧ 仕向地：　3 桁 /8 桁（8 桁チェック時）の英数字を入力します。　（例）NRT または KIMPO

⑨ 色分け：　3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※3　（例）RED

⑩ バーコード用：　8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。　（例）NRT

⑪ HWB 個数：　4 桁以内の個数を入力します。　（例）1234

⑫ 分割搬入個数：　4 桁以内の個数を入力します。※3　（例）1234

⑬ 付加情報：　30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※3　（例）コンビラベル 4

⑭ 発行枚数：　4 桁以内の発行枚数を入力します。　（例）1234

[閉じる]：　[ラベル作成] 画面に戻ります。

[クリア]：　ハウスネーム以外の入力データをクリアします。

[印刷]：　印刷を開始します。

[プレビュー]：　プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

1：　②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。　● 赤字は入力必須項目

2：　**1** のデータにより自動的に出力されます。

3：　［コンビラベル 4 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。

4：　**3** のデータにより自動的に出力されます。

※1　［コンビラベル 4 詳細定義］により、Airline（2 桁）または Airline code（3 桁）からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※2　［コンビラベル 4 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※3　［コンビラベル 4 詳細定義］]により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

メモ

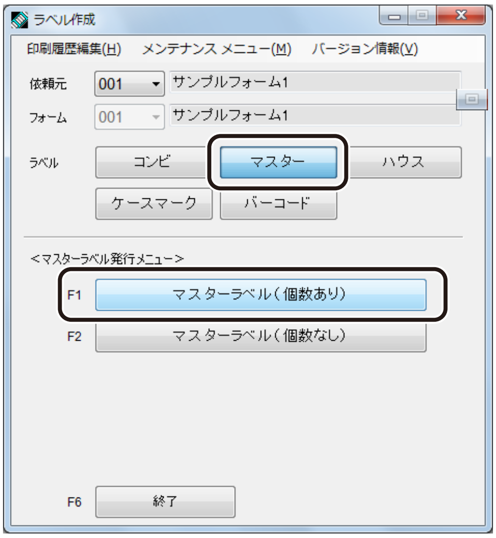
● 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
・［プレビュー］が無効のとき

● 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
［印刷］をクリックしたあとに、
・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

● 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ マスターラベル

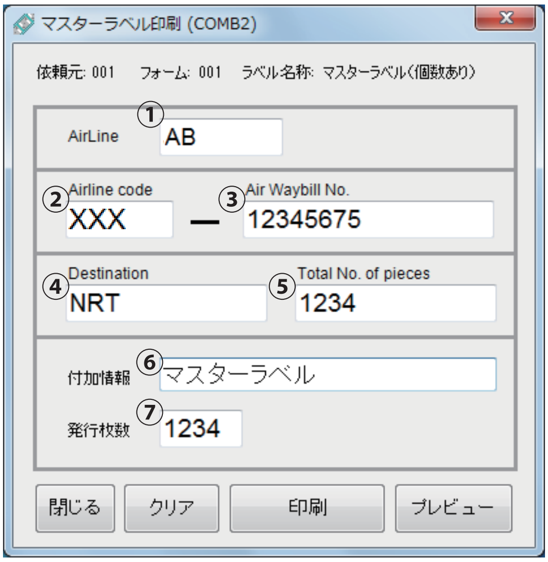
1 ［マスター］を選択し、［マスターラベル（個数あり）］（または［マスターラベル（個数なし）］）をクリックします。



マスターラベルのフォームが表示されます。

ラベル作成

（画面例）



（出力例）



① Airline：	2 桁の 2 レター（英数字）を入力します。※1	(例) JL
② Airline Code：	3 桁の英数字を入力します。※1	(例) 131
③ Air Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※2	(例) 12345675
④ Destination：	3 桁の英数字を入力します。	(例) NRT
⑤ Total No. of pieces：	4 桁以内の個数を入力します。※3	(例) 1234
⑥ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※3	(例) マスターラベル
⑦ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例) 1234

[閉じる]：	［ラベル作成］画面に戻ります。
[クリア]：	入力データをクリアします。
[印刷]：	印刷を開始します。
[プレビュー]：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1： ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。

2： **1** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［マスターラベル 1 詳細定義］により、Airline（2 桁）または Airline code（3 桁）からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※2 ［マスターラベル 1 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※3 ［マスターラベル 1 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

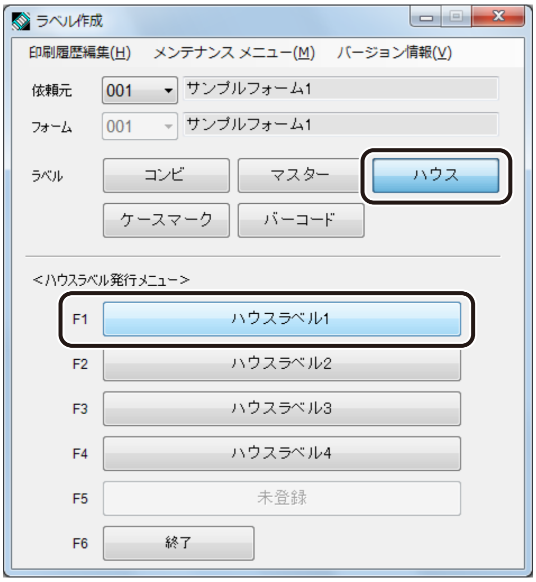
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル 1

1 ［ハウス］を選択し、［ハウスラベル 1］をクリックします。

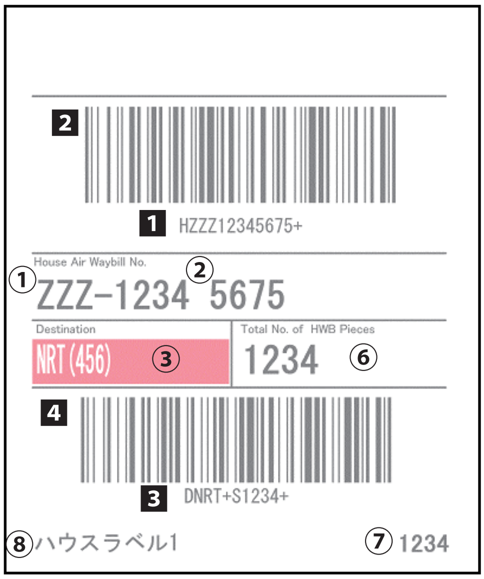


ハウスラベル 1 のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



① House Name：	［詳細設定］により設定します。（入力する必要はありません）	
② House Waybill No.：	8 桁の数字を入力します。※1	（例）12345675
③ 仕向地：	3 桁 /8 桁（8 桁チェック時）の英数字を入力します。	（例）NRT または KIMPO
④ 色分け：	3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※2	（例）RED
⑤ バーコード用：	8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。	（例）NRT
⑥ HWB 個数：	4 桁以内の個数を入力します。※2	（例）1234
⑦ 分割搬入個数：	4 桁以内の個数を入力します。※2	（例）1234
⑧ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※2	（例）ハウスラベル 1
⑨ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	（例）1234

［閉じる］：	［ラベル作成］画面に戻ります。
［クリア］：	ハウスネーム以外の入力データをクリアします。
［印刷］：	印刷を開始します。
［プレビュー］：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1：［ハウスラベル 1 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
2：**1** のデータにより自動的に出力されます。
3：［ハウスラベル 1 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
4：**3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［ハウスラベル 1 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。
※2 ［ハウスラベル 1 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

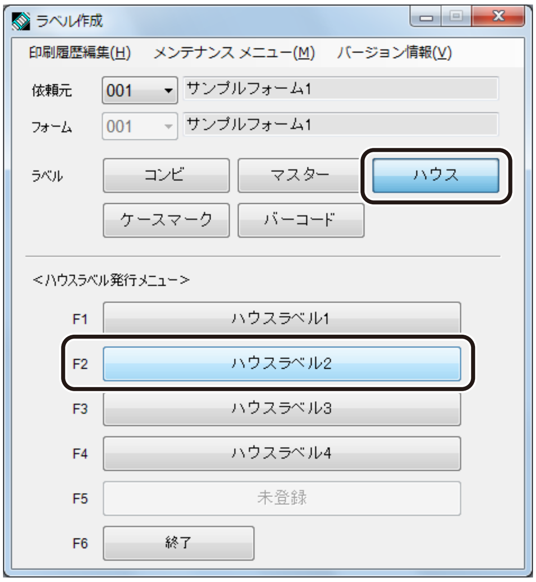
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル 2

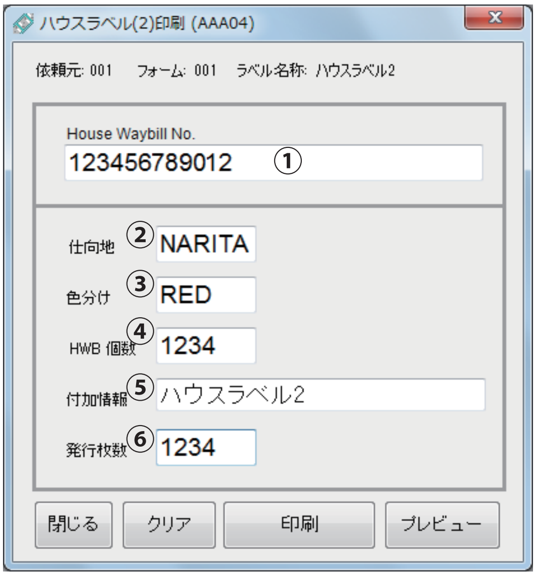
1 ［ハウス］を選択し、［ハウスラベル 2］をクリックします。



ハウスラベル 2 のフォームが表示されます。

ラベル作成

（画面例）



（出力例）



① **House Waybill No.：**	12 桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには反映されません。	(例) 123456789012
② **仕向地：**	6 桁以内の英数字を入力します。	(例) NARITA
③ **色分け：**	3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※1	(例) RED
④ **HWB 個数：**	4 桁以内の個数を入力します。※1	(例) 1234
⑤ **付加情報：**	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※1	(例) ハウスラベル 2
⑥ **発行枚数：**	4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例) 1234

[閉じる]： [ラベル作成] 画面に戻ります。
[クリア]： 入力データをクリアします。
[印刷]： 印刷を開始します。
[プレビュー]： プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1： [ハウスラベル 2 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
2： **1** のデータにより自動的に出力されます。
3： [ハウスラベル 2 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
4： **3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 [ハウスラベル 2 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

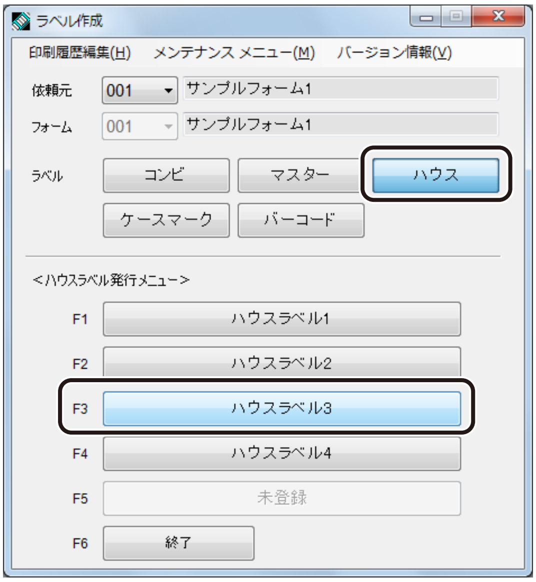
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

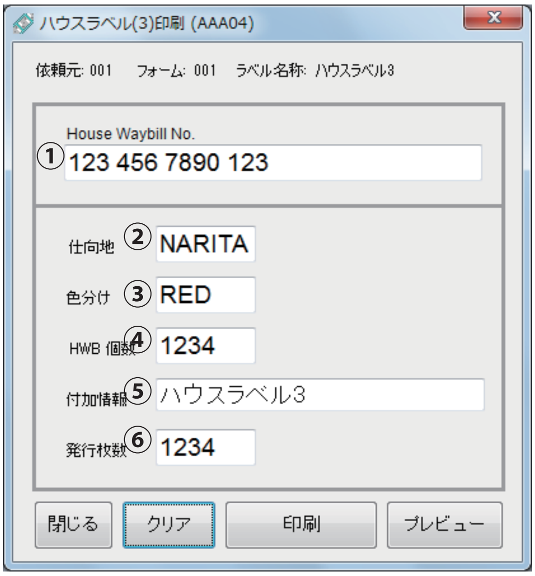
■ ハウスラベル 3

1 ［ハウス］を選択し、［ハウスラベル 3］をクリックします。

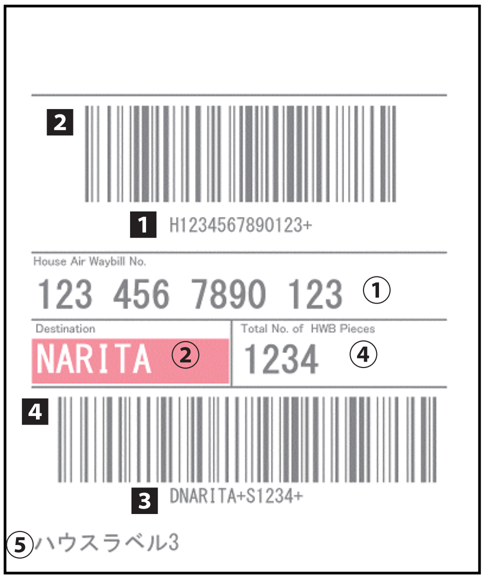


ハウスラベル 3 のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



① House Waybill No.：	16 桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには反映されません。	（例）123 456 7890 123
② 仕向地：	6 桁以内の英数字を入力します。	（例）NARITA
③ 色分け：	3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※1	（例）RED
④ HWB 個数：	4 桁以内の個数を入力します。※1	（例）1234
⑤ 付加情報：	30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※1	（例）ハウスラベル 3
⑥ 発行枚数：	4 桁以内の発行枚数を入力します。	（例）1234

［閉じる］：　［ラベル作成］画面に戻ります。
［クリア］：　入力データをクリアします。
［印刷］：　印刷を開始します。
［プレビュー］：　プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1：［ハウスラベル 3 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
2：**1** のデータにより自動的に出力されます。
3：［ハウスラベル 3 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。
4：**3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［ハウスラベル 3 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

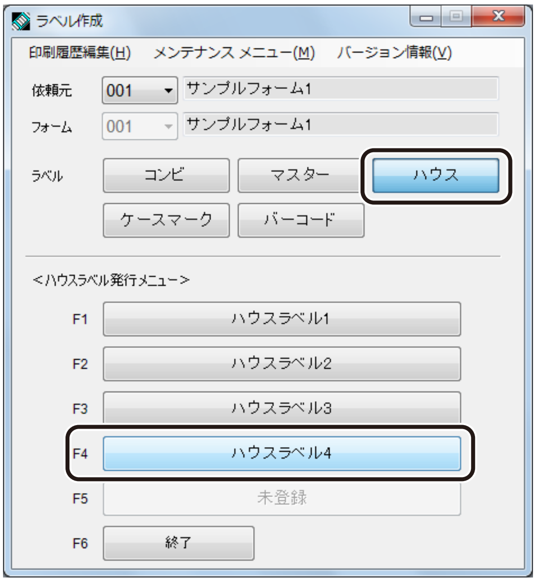
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル 4

1 ［ハウス］を選択し、［ハウスラベル 4］をクリックします。



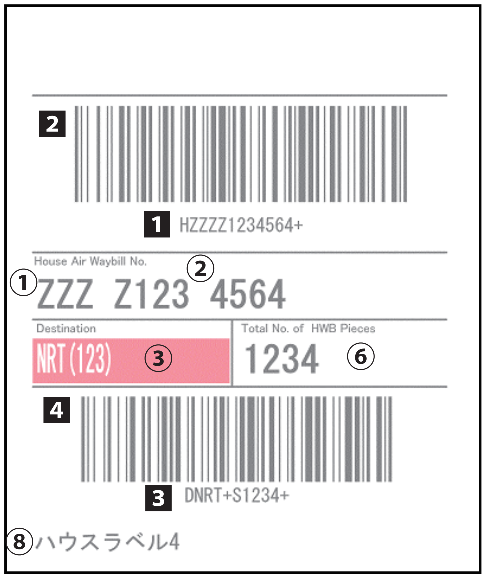
ハウスラベル 4 のフォームが表示されます。

ラベル作成

（画面例）



（出力例）



① House Name：　［詳細設定］により設定します。（入力する必要はありません）

② House Waybill No.：　House Name が数字のときは 8 桁の数字、House Name が英数字のときは 7 桁の数字を入力します。※1　（例）1234564

③ 仕向地：　3 桁 /8 桁（8 桁チェック時）の英数字を入力します。　（例）NRT または KIMPO

④ 色分け：　3 桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※2　（例）RED

⑤ バーコード用：　8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。　（例）NRT

⑥ HWB 個数：　4 桁以内の個数を入力します。※2　（例）1234

⑦ 分割搬入個数：　4 桁以内の個数を入力します。※2　（例）1234

⑧ 付加情報：　30 文字以内の英数字および日本語で入力します。※2　（例）ハウスラベル 4

⑨ 発行枚数：　4 桁以内の発行枚数を入力します。　（例）1234

［閉じる］：　［ラベル作成］画面に戻ります。

［クリア］：　ハウスネーム以外の入力データをクリアします。

［印刷］：　印刷を開始します。

［プレビュー］：　プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

1：［ハウスラベル 4 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。

2：**1** のデータにより自動的に出力されます。

3：［ハウスラベル 4 詳細定義］の［ハウスバーコード指定］で設定したデータから自動的に出力されます。

4：**3** のデータにより自動的に出力されます。

※1 ［ハウスラベル 4 詳細定義］により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※2 ［ハウスラベル 4 詳細定義］により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

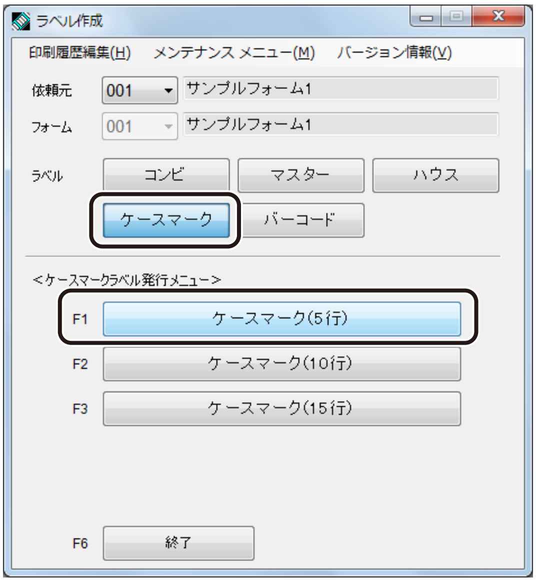
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ケースマークラベル (5 行)

1 ［ケースマーク］を選択し、［ケースマーク (5 行)］をクリックします。

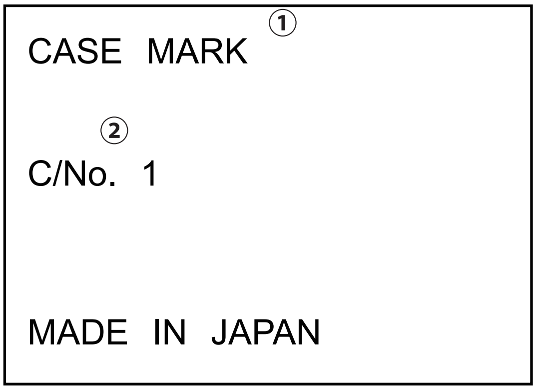


ケースマークラベル (5 行) のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



②の部分のみ 1 ～ 3 までカウントアップし、印刷されます。

① 1 ～ 5：	全角 10 文字以内（または半角 20 文字以内）の英数字および日本語を入力します。	(例) CASE MARK
	数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション（" "）でくくります。	(例) "C/NO."
	カウントする数字の入力は・・・	
	・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。	(例) 1-3
	・数字指定の場合はカンマ（,）を入力します。	(例) 1，3，5
② C/U：	数字をカウントする行にチェックマークを入れます。	
③ 登録 No.：	3 桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません）	(例) 1
④ 0 詰：	カウントを行うときにカウント値を 0 詰で印刷したい場合に桁数を選択します。	
⑤ 印刷枚数：	カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。（カウントを行うときはカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。）	(例) 1234

[閉じる]：	［ラベル作成］画面に戻ります。
[参照]：	［参照］ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
[クリア]：	入力データをクリアします。
[印刷]：	印刷を開始します。
[プレビュー]：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

メモ

● 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。

・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
・［プレビュー］が無効のとき

● 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

［印刷］をクリックしたあとに、

・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

● 1 ～ 5 の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

メモ

● 「ケースマークラベル (5 行) の参照」ダイアログボックスについて



［登録 NO.］

登録 NO. を入力します。
新規登録の場合は 1 ～ 5 までのデータ部分が空白で表示されます。

［1 ～ 5］

全角 10 文字以内（または半角 20 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

［読込み］

登録データを入力画面に取り込みます。

［更新・追加］

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

［削除］

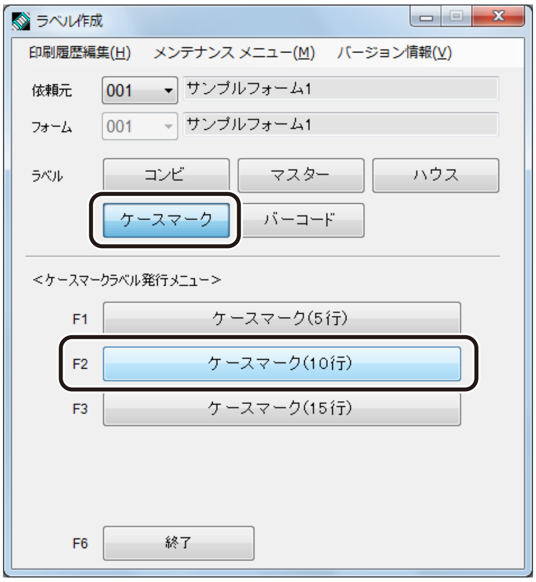
登録データを削除します。

［閉じる］

データの登録 / 参照を終了します。

■ ケースマークラベル (10 行)

1 ［ケースマーク］を選択し、［ケースマーク (10 行)］をクリックします。

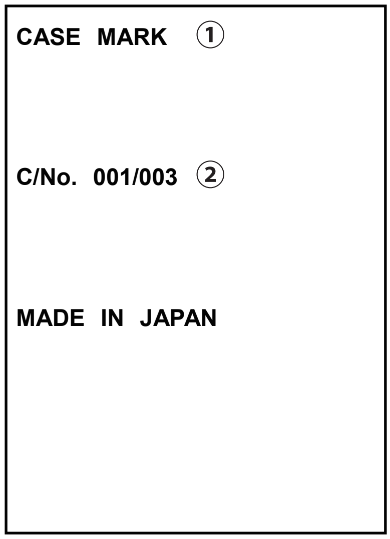


ケースマークラベル (10 行) のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



②の部分のみ 001/003 ～ 003/003 まで
カウントアップし、印刷されます。

① 1 ～ 10：　全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。　(例) CASE MARK
数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション（“ ”）でくくります。　(例) “C/NO.”
カウントする数字の入力は・・・
・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。　(例) 1-3
・数字指定の場合はカンマ（,）を入力します。　(例) 1，3，5

② C/U：　数字をカウントする行にチェックマークを入れます。

③ 登録 No.：　3 桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません）　(例) 1

④ 0 詰：　カウントを行うときにカウント値を 0 詰で印刷したい場合に桁数を選択します。

⑤ 印刷枚数：　カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。（カウントを行うときはカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。）　(例) 1234

［閉じる］：　［ラベル作成］画面に戻ります。

［参照］：　［参照］ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。

［クリア］：　入力データをクリアします。

［印刷］：　印刷を開始します。

［プレビュー］：　プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1 ～ 10 の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

メモ

● 「ケースマークラベル (10 行) の参照」ダイアログボックスについて



［登録 NO.］

登録 NO. を入力します。
新規登録の場合は 1 ～ 10 までのデータ部分が空白で表示されます。

［1 ～ 10］

全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

［読込み］

登録データを入力画面に取り込みます。

［更新・追加］

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

［削除］

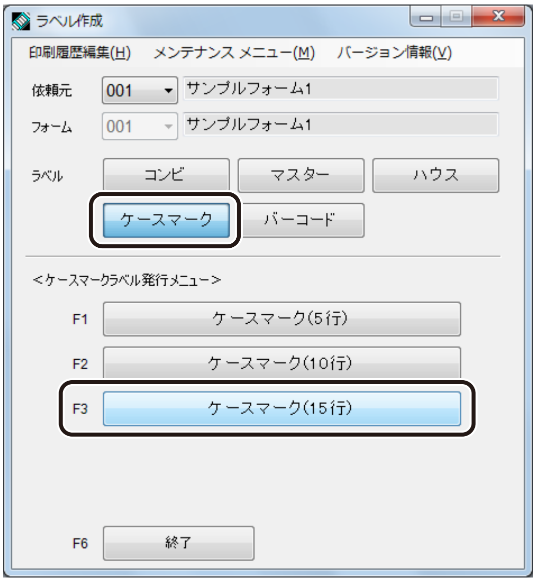
登録データを削除します。

［閉じる］

データの登録 / 参照を終了します。

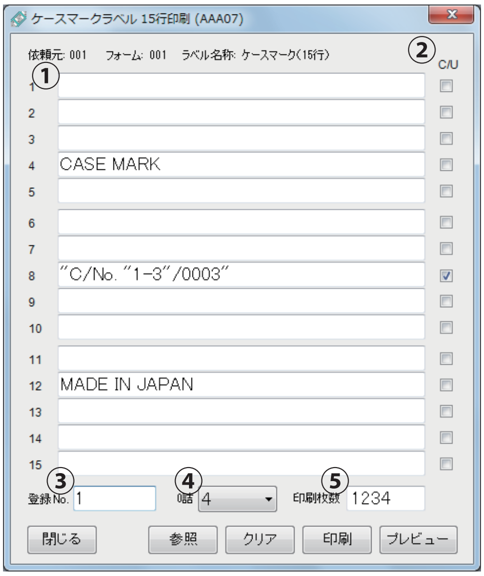
■ ケースマークラベル (15 行)

1 ［ケースマーク］を選択し、［ケースマーク (15 行)］をクリックします。

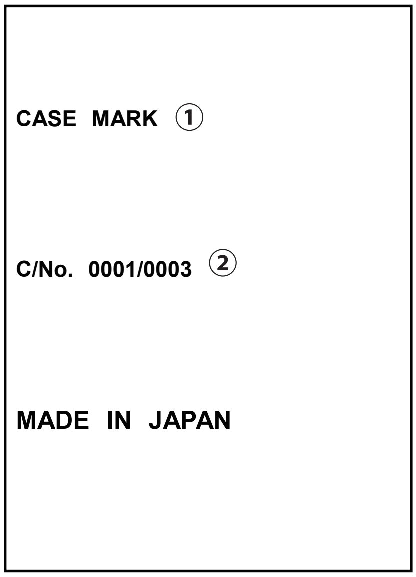


ケースマークラベル (15 行) のフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



②の部分のみ 0001/0003 ～ 0003/0003 までカウントアップし、印刷されます。

① 1 ～ 15：	全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。	（例）CASE MARK
	数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション（“ ”）でくくります。	（例）“C/NO.”
	カウントする数字の入力は・・・	
	・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。	（例）1-3
	・数字指定の場合はカンマ（,）を入力します。	（例）1，3，5
② C/U：	数字をカウントする行にチェックマークを入れます。	
③ 登録 No.：	3 桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません）	（例）1
④ 0 詰：	カウントを行うときにカウント値を 0 詰で印刷したい場合に桁数を選択します。	
⑤ 印刷枚数：	カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。（カウントを行うときはカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。）	（例）1234

［閉じる］： ［ラベル作成］画面に戻ります。

［参照］： ［参照］ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。

［クリア］： 入力データをクリアします。

［印刷］： 印刷を開始します。

［プレビュー］： プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

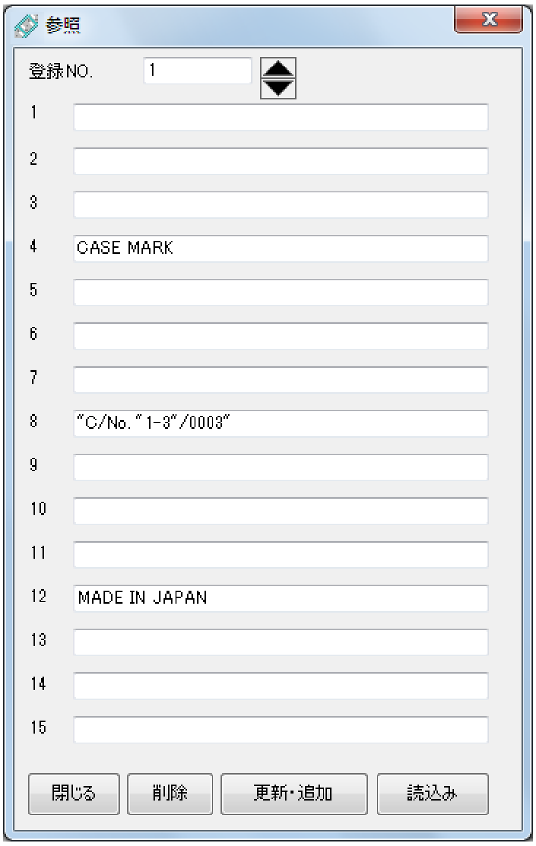
メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1 ～ 15 の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

メモ

● 「ケースマークラベル (15 行) の参照」ダイアログボックスについて



[登録 NO.]

登録 NO. を入力します。
新規登録の場合は 1 ～ 15 までのデータ部分が空白で表示されます。

[1 ～ 15]

全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

[読込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

[削除]

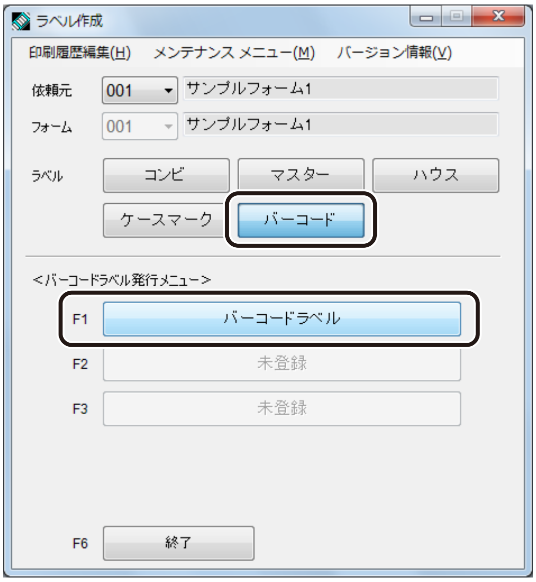
登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

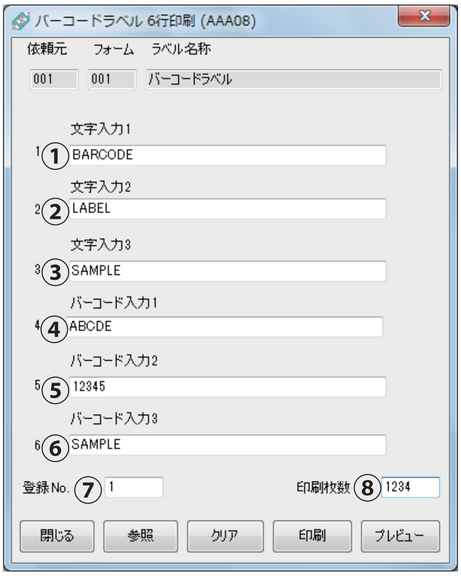
■ バーコードラベル

1 ［バーコード］を選択し、［バーコードラベル］をクリックします。

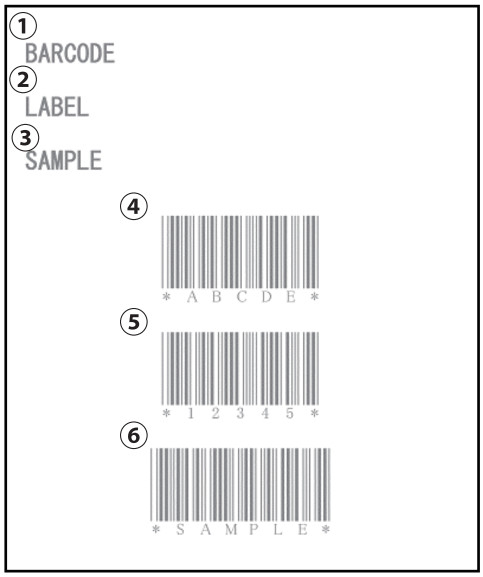


バーコードラベルのフォームが表示されます。

（画面例）



（出力例）



①②③**文字入力 1 ～ 3：**	全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。	（例）BARCODE
④⑤⑥**バーコード入力 1 ～ 3：**	30 文字以内の英数字を入力します。 サンプルのフォームデータのバーコード種類は「CODE39」です。	（例）ABCDE
⑦ **登録 No.：**	3 桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません）	（例）1
⑧ **印刷枚数：**	印刷枚数を入力します。	（例）1234

[閉じる]：	［ラベル作成］画面に戻ります。
[参照]：	［参照］ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
[クリア]：	入力データをクリアします。
[印刷]：	印刷を開始します。
[プレビュー]：	プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

メモ

- 次のような場合は、P. 16 のメモをご覧ください。
  - ・［プレビュー］または［印刷］をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
  - ・［プレビュー］が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
  ［印刷］をクリックしたあとに、
  - ・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
  - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
  - ・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- **文字入力 1 ～ 3 およびバーコード入力 1 ～ 3 の入力**文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

メモ

●「バーコードラベルの参照」ダイアログボックスについて



［登録 NO.］

登録 NO. を入力します。
新規登録の場合は 1 ～ 6 までのデータ部分が空白で表示されます。

［1 ～ 3］

全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語で入力します。

［4 ～ 6］

30 文字以内の英数字で入力します。

［読込み］

登録データを入力画面に取り込みます。

［更新・追加］

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

［削除］

登録データを削除します。

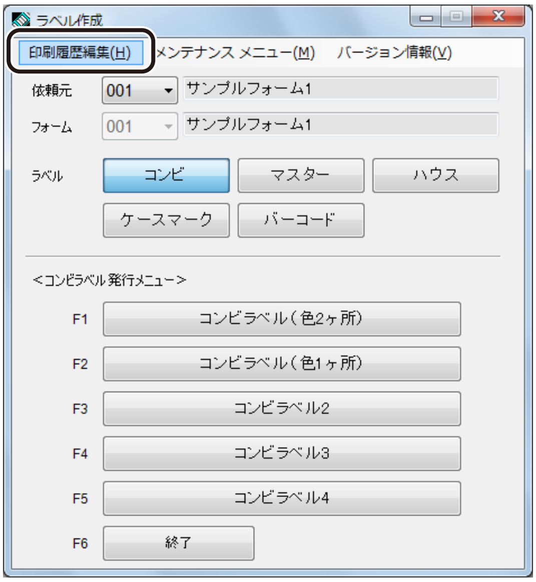
［閉じる］

データの登録 / 参照を終了します。

印刷履歴編集

［印刷履歴編集］では、印刷履歴の保存 / 修正 / 削除を行います。

1　［印刷履歴編集］をクリックします。



［印刷履歴］画面が表示されます。

＜［印刷履歴］画面＞



印刷履歴編集

［印刷履歴を作成する］

印刷履歴を作成する場合はチェックマークを入れます。初期値はチェックマーク無しです。

［年月］

コンピューター内部のカレンダー機能に従い、自動的に年月により集計されます。プルダウンすることで、他月に切り替えることができます。（例）201210 → 2012 年 10 月に印刷した履歴

［依頼］

印刷履歴を表示したい依頼元を選択します。
フォワーダー登録で登録したフォワーダーのハウスネーム（IATA 代理店コード）が表示されます。

［Count（左側）］

［依頼］の全印刷枚数が表示されます。

［Airline］

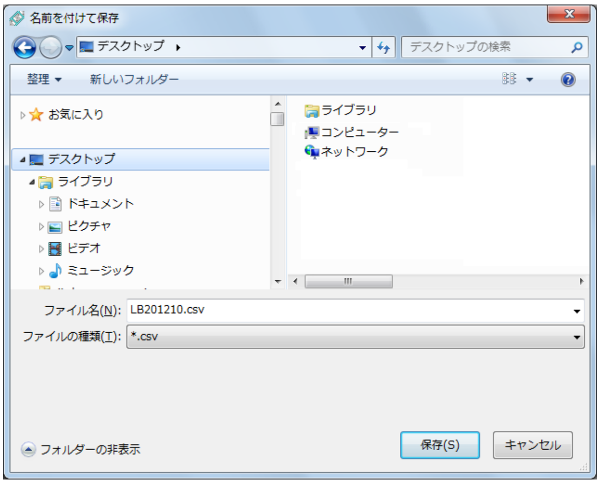
選択した［依頼］の印刷に使用した Airline またはラベルの種類が表示されます。

［Count（右側）］

選択した［依頼］の Airline またはラベルの種類別の内訳件数が表示されます。

［保存］

保存履歴の詳細データを CSV 形式で保存します。保存しておくと、他のソフトウェアで履歴を編集することができます。
クリックすると［名前を付けて保存］ダイアログボックスが表示されます。



［ファイル名］には「LBXXXXXX」（XXXXXX は年月）と表示されますが、任意に名前を付けることができます。
保存場所を選択し、［OK］をクリックして保存します。

［修正］

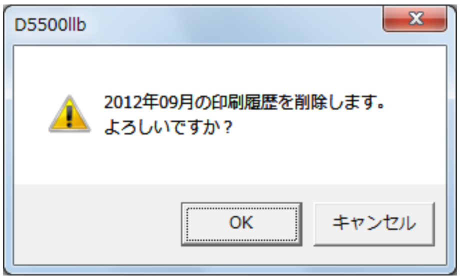
Airline の Count 件数を修正します。
クリックすると［印刷履歴修正］ダイアログボックスが表示されます。



［カウント］に修正したい件数を入力します。

［削除］

［年月］で選択した年月の印刷履歴を削除します。
クリックすると削除の確認メッセージが表示され、［OK］をクリックすると削除されます。



［閉じる］

［印刷履歴］画面を閉じます。

メモ

● 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

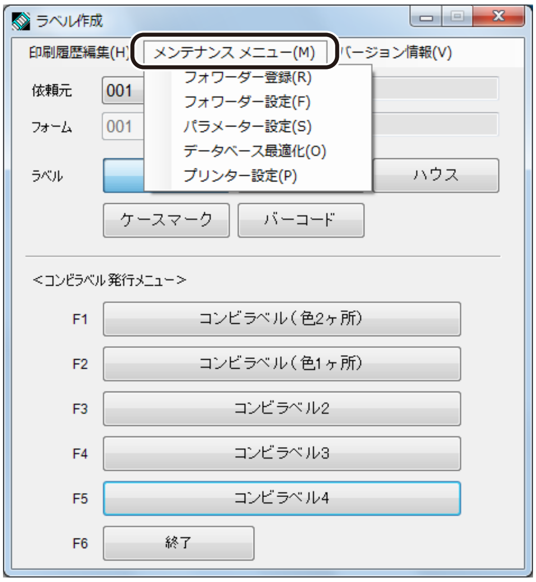
［印刷］をクリックしたあとに、

・「ロゴなしの状態で印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
・LX-D5500 プリンターのステータスモニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

メンテナンスメニュー

［メンテナンスメニュー］では、本ソフトウェアを使用する上での各種設定を行います。

1　［メンテナンスメニュー］をクリックして、サブメニューを選択します。



［フォワーダー登録］

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。
⇒「フォワーダー登録（P.51）」

［フォワーダー設定］

フォワーダーごとのレイアウト設定および入力項目・バーコード設定などを行います。
⇒「フォワーダー設定（P.53）」

［パラメータ設定］

デフォルトフォワーダーの設定 / フォワーダー固定の有無の設定などを行います。
⇒「パラメーター設定（P.77）」

［データベース最適化］

本ソフトウェアで使用しているデータベース（MDB）を最適化します。
⇒「データベース最適化（P.78）」

［プリンター設定］

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。
⇒「プリンター設定（P.79）」

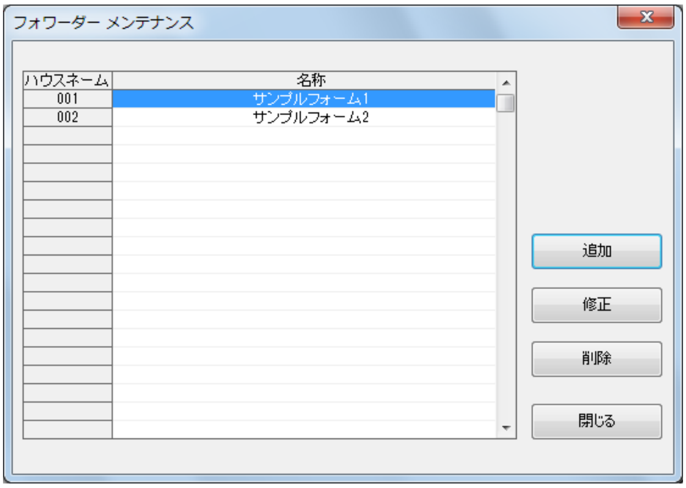
■ フォワーダー登録

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。

1 ［メンテナンスメニュー］から［フォワーダー登録］を選択します。

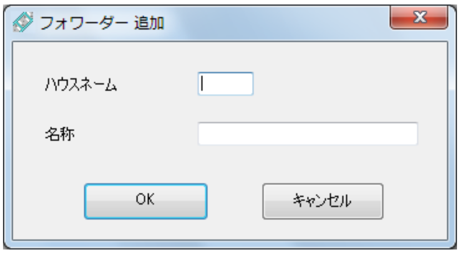
［フォワーダーメンテナンス］画面が表示されます。

＜［フォワーダーメンテナンス］画面＞



［追加］

フォワーダーを追加し、新規登録を行います。
クリックすると［フォワーダー追加］ダイアログボックスが表示されます。

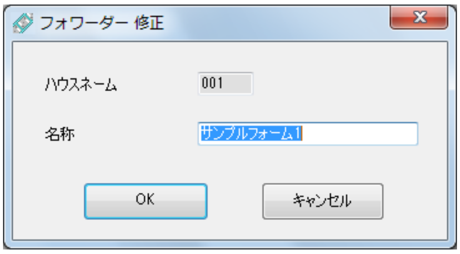


登録する［ハウスネーム］と［名称］を入力し、［OK］をクリックします。

［ハウスネーム］：	英数字 3 桁以内で入力します。 ハウスネームは主に IATA 代理店コードとなっています。
［名称］：	全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語で入力します。

［修正］

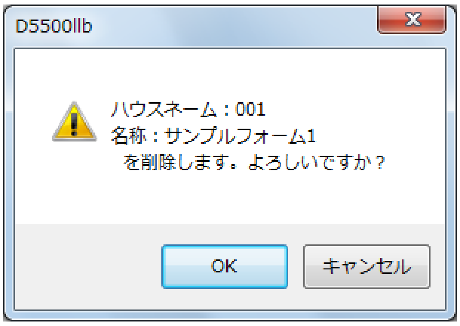
［名称］で選択したフォワーダーの名称を修正します。
クリックすると［フォワーダー修正］ダイアログボックスが表示されます。



［名称］に修正する名称を入力し、［OK］をクリックします。

［削除］

［名称］で選択したフォワーダーを削除します。
クリックすると削除の確認メッセージが表示され、［OK］をクリックすると削除されます。



［閉じる］

［フォワーダーメンテナンス］画面を閉じます。

■ フォワーダー設定

フォワーダー別に、レイアウト設定および入力項目やバーコード設定などを行います。

1 ［メンテナンスメニュー］から［フォワーダー設定］を選択します。

［フォワーダー設定（メニュー登録）］画面が表示されます。

2 ［ハウスネーム］をプルダウンから選びます。



登録内容が表示されます。

＜［フォワーダー設定（メニュー登録）］画面＞

（フォワーダ設定1（メニュー登録））　　（フォワーダ設定2（メニュー登録））



［ハウスネーム］

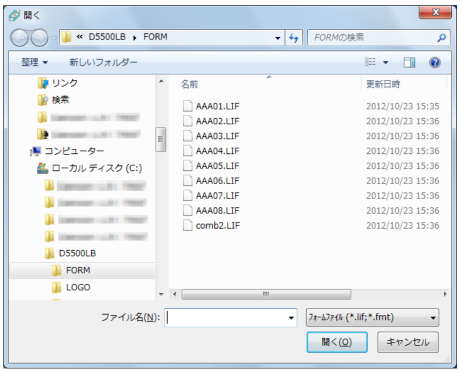
フォワーダー登録で登録されたフォワーダーが表示されます。プルダウンから選択します。

［フォーム名］

入力形式に合わせたフォーム名を入力します。（英数字 5 桁）
または、［参照］をクリックして設定します。

［参照］

クリックすると［開く］ダイアログボックスが表示され、「フォーム名」を設定することができます。



フォームファイルを選択し、［開く］をクリックします。

メモ

- 本ソフトウェアで開けるファイル形式はフォームファイル（*.LIF*、.FMT）です。
  - ・「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」で作成したファイル（*.LIF）
  - ・「フォーム設計 (NE)」（LX 760 用）で作成したファイル（*.FMT）
- ファイル名が英数字 5 桁より長いフォームファイルを設定することはできません。

［入力形式］

コンビ（未使用、コンビ 1 ～ 4）、マスター（未使用、マスター 1）、ハウス（未使用、ハウス 1 ～ 4）、ケース（未使用、ケース 05 行、ケース 10 行、ケース 15 行）、バーコード（未使用、バーコード 06 行）の中から選択します。

［詳細設定済］

詳細設定が済んでいる場合に「YES」が表示されます。

［詳細設定］

各ラベル（フォーム）別に、作成画面の詳細設定を行います。
クリックすると、詳細定義画面が開きます。

コンビラベル 1	⇒「［詳細設定］　コンビラベル 1（P.56）」
コンビラベル 2	⇒「［詳細設定］　コンビラベル 2（P.59）」
コンビラベル 3	⇒「［詳細設定］　コンビラベル 3（P.61）」
コンビラベル 4	⇒「［詳細設定］　コンビラベル 4（P.63）」
マスターラベル	⇒「［詳細設定］　マスターラベル 1（P.66）」
ハウスラベル 1	⇒「［詳細設定］　ハウスラベル 1（P.67）」
ハウスラベル 2	⇒「［詳細設定］　ハウスラベル 2（P.69）」
ハウスラベル 3	⇒「［詳細設定］　ハウスラベル 3（P.71）」
ハウスラベル 4	⇒「［詳細設定］　ハウスラベル 4（P.73）」
ケースマークラベル (5 行)	⇒「［詳細設定］　ケースマークラベル（P.75）」
ケースマークラベル (10 行)	
ケースマークラベル (15 行)	
バーコードラベル	⇒「［詳細設定］　バーコードラベル（P.76）」

［次へ / 前へ］

フォワーダー設定 1（メニュー登録）とフォワーダー設定 2（メニュー登録）の画面表示を切り替えます。

［更新］

フォワーダー設定（メニュー登録）で入力した内容に更新します。

［標準に戻す］

本ソフトウェアの設定を初期値に戻します。（新規に登録したフォワーダーを除きます。）

［閉じる］

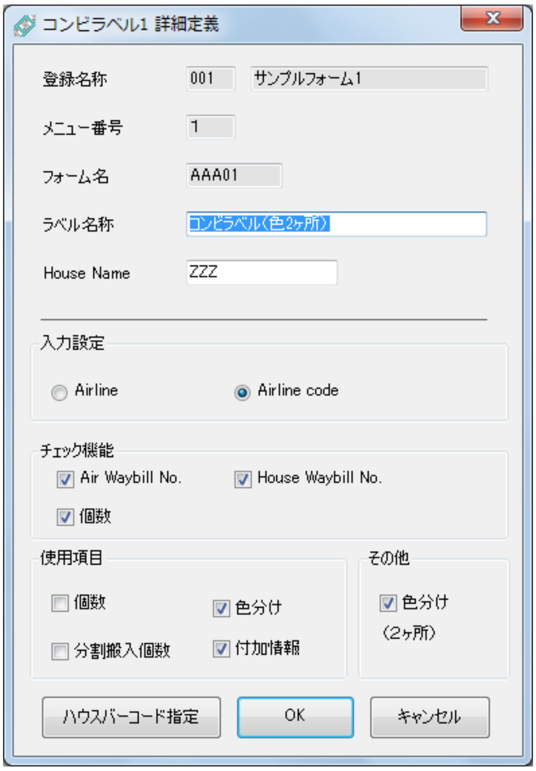
［フォワーダー設定（メニュー登録）］画面を閉じます。

● ［詳細設定］　コンビラベル 1

［入力形式］が「コンビ 1」の詳細設定をクリックすると、［コンビラベル 1 詳細定義］画面が表示されます。

＜［コンビラベル 1 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［House Name］

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。（英数 3 桁以内）

［入力設定］

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline：	Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。
Airline code：	Airline code（3 桁）より入力を行います。

［チェック機能］

Air Waybill No.：	Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
House Waybill No.：	House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
個数：	個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

［使用項目］

個数：　マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

色分け：　マスターの Destination を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。［その他］の「色分け（2 ヶ所）」にチェックマークが入っていない場合は、House 側の仕向地の背景に色が付きます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

分割搬入個数：　分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合にチェックマークを入れます。
（HWB 個数以下の数値入力が可能）

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［その他］

色分け（2 ヶ所）：色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Name］［House Waybill No］［仕向地］［分割搬入個数］［HWB 個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※［House Name］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］　コンビラベル 2

［入力形式］が「コンビ 2」の詳細設定をクリックすると、［コンビラベル 2 詳細定義］画面が表示されます。

＜［コンビラベル 2 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［入力設定］

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline：　Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code：　Airline code（3 桁）より入力を行います。

［チェック機能］

Air Waybill No.：　Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数：　個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

［使用項目］

個数：　マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



- 予備項目※、［House Waybill No］［仕向地］［HWB 個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

- 付加順を選択したものが合成対象になります。

- 前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※［House Waybill No］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］ コンビラベル 3

［入力形式］が「コンビ 3」の詳細設定をクリックすると、［コンビラベル 3 詳細定義］画面が表示されます。

＜［コンビラベル 3 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［入力設定］

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline：　Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。
Airline code：　Airline code（3 桁）より入力を行います。

［チェック機能］

Air Waybill No.：　Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
個数：　個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

［使用項目］

個数：　マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。
色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Waybill No］［仕向地］［HWB個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※［House Waybill No］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

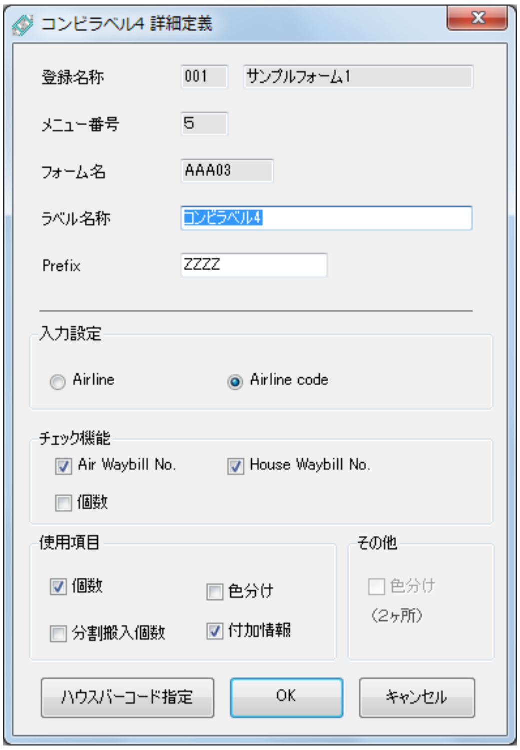
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］　コンビラベル 4

［入力形式］が「コンビ 4」の詳細設定をクリックすると、［コンビラベル 4 詳細定義］画面が表示されます。

＜［コンビラベル 4 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［Prefix］

Prefix を入力します。
入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。（英数字 4 桁以内）

［入力設定］

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline：　　　Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。
Airline code：　Airline code（3 桁）より入力を行います。

［チェック機能］

Air Waybill No.：　Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

House Waybill No.：　House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数：　個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

［使用項目］

個数：　マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［その他］

色分け（2 ヶ所）：　色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Name］［House Waybill No］［仕向地］［分割搬入個数］［HWB 個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※［House Name］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

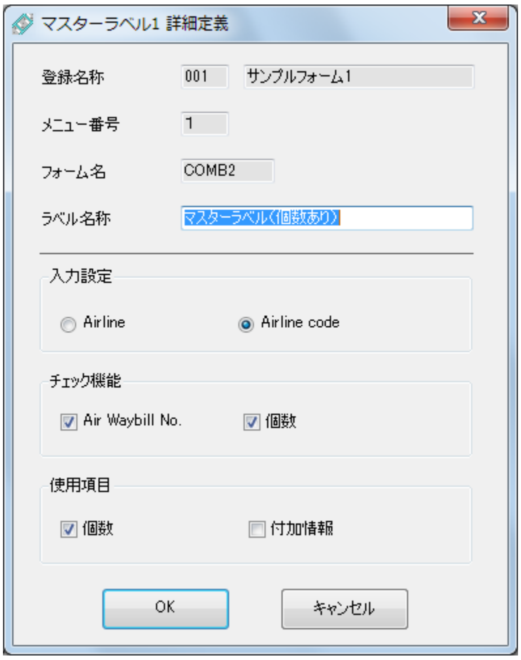
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］　マスターラベル 1

［入力形式］が「マスター 1」の詳細設定をクリックすると、［マスターラベル 1 詳細定義］画面が表示されます。

＜［マスターラベル 1 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［入力設定］

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline：　Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code：　Airline code（3 桁）より入力を行います。

［チェック機能］

Air Waybill No.：　Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数：　個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。

［使用項目］

個数：　マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

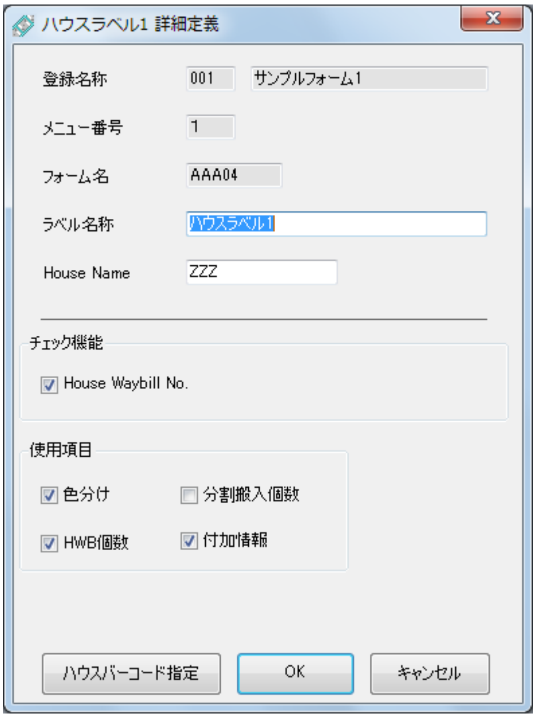
入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

● ［詳細設定］　ハウスラベル 1

［入力形式］が「ハウス 1」の詳細設定をクリックすると、［ハウスラベル 1 詳細定義］画面が表示されます。

＜［ハウスラベル 1 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［House Name］

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。（英数字 3 桁以内）

［チェック機能］

House Waybill No.：　House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

［使用項目］

色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

分割搬入個数：　分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックマークを入れます。
（HWB 個数以下の数値入力が可能）

HWB 個数　HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

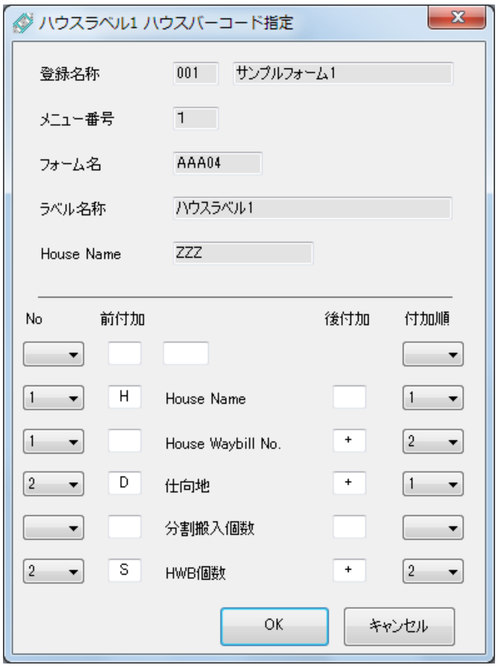
［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Name］［House Waybill No］［仕向地］［分割搬入個数］［HWB 個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・No.、付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

※［House Name］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

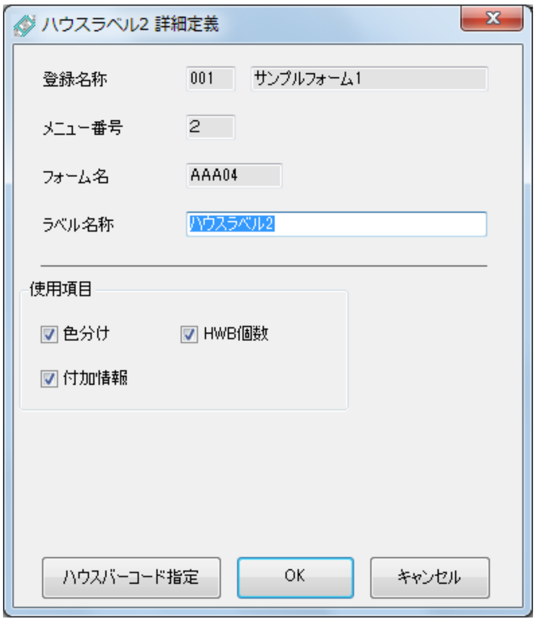
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

●［詳細設定］　ハウスラベル 2

［入力形式］が「ハウス 2」の詳細設定をクリックすると、［ハウスラベル 2 詳細定義］画面が表示されます。

＜［ハウスラベル 2 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［使用項目］

色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

HWB 個数　HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Waybill No］［仕向地］［HWB個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・No.、付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

※［House Waybill No］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

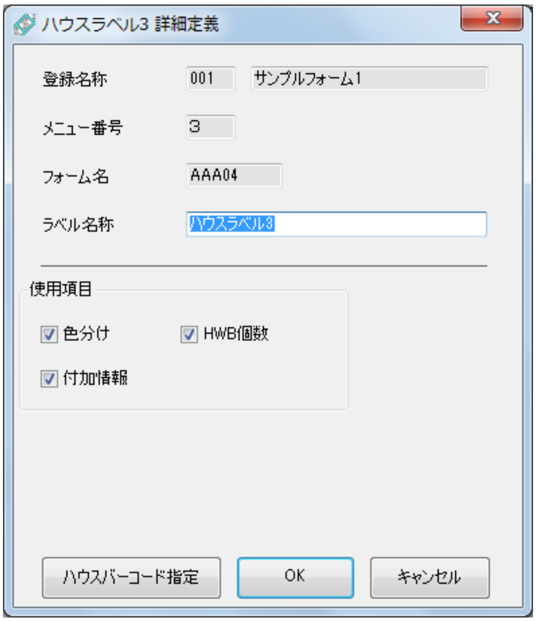
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］ ハウスラベル 3

［入力形式］が「ハウス 3」の詳細設定をクリックすると、［ハウスラベル 3 詳細定義］画面が表示されます。

＜［ハウスラベル 3 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［使用項目］

色分け： 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

HWB 個数 HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Waybill No］［仕向地］［HWB個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・No.、付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

※［House Waybill No］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

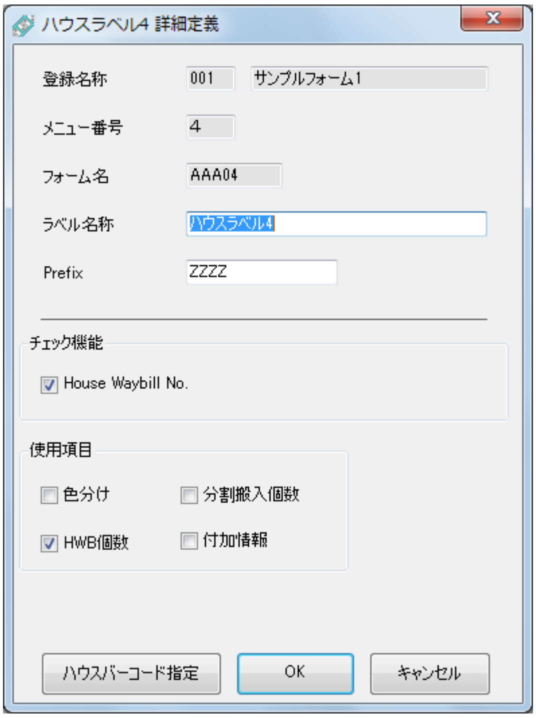
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］　ハウスラベル 4

［入力形式］が「ハウス 4」の詳細設定をクリックすると、［ハウスラベル 4 詳細定義］画面が表示されます。

＜［ハウスラベル 4 詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［Prefix］

Prefix を入力します。
入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。（英数字 4 桁以内）

［チェック機能］

House Waybill No.：　House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

［使用項目］

色分け：　仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

分割搬入個数：　分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックマークを入れます。
（HWB 個数以下の数値入力が可能）

HWB 個数　HWB 個数を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報：　付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

［ハウスバーコード指定］

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

（入力例）



・予備項目※、［House Name］［House Waybill No］［仕向地］［分割搬入個数］［HWB 個数］で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

・No.、付加順を選択したものが合成対象になります。

・前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

※［House Name］の上の空欄（英数 3 桁以内）

［OK］

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

［キャンセル］

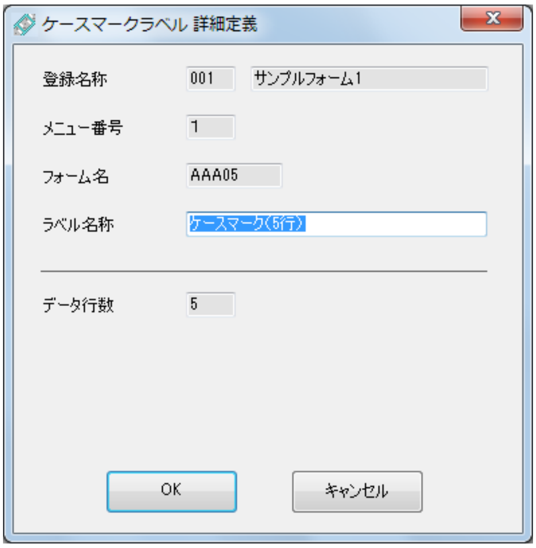
入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● ［詳細設定］　ケースマークラベル

［入力形式］が「ケース 05 行」、「ケース 10 行」、「ケース 15 行」の詳細設定をクリックすると、［ケースマークラベル詳細定義］画面が表示されます。

＜［ケースマークラベル詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［データ行数］

ケースマークラベル作成画面の入力行数を表示します。

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

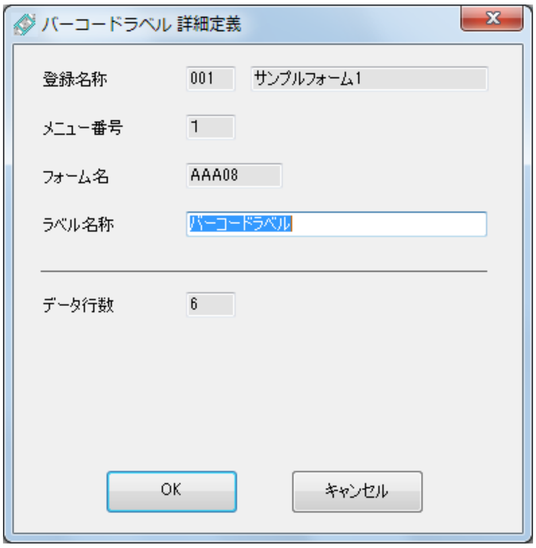
入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

● ［詳細設定］　バーコードラベル

［入力形式］が「バーコード 06 行」の詳細設定をクリックすると、［バーコードラベル詳細定義］画面が表示されます。

＜［バーコードラベル詳細定義］画面＞

（表示例）



［登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称］

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

［データ行数］

バーコードラベル作成画面の入力行数を表示します。

［OK］

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

［キャンセル］

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

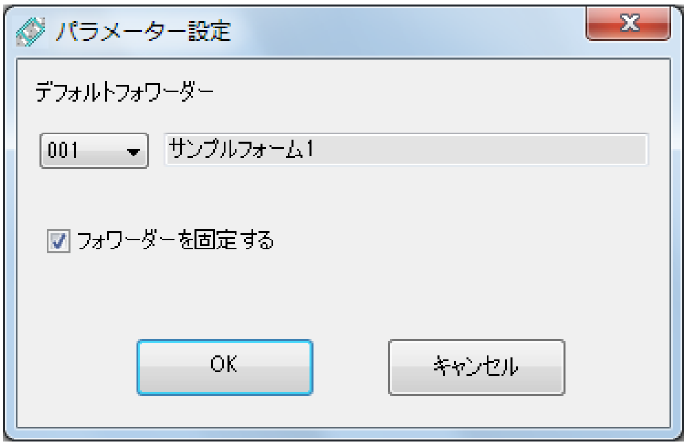
■ パラメーター設定

本ソフトウェアの各メニューの表示設定を行います。

1 ［メンテナンスメニュー］から［パラメーター設定］を選択します。

［パラメーター設定］画面が表示されます。

＜［パラメーター設定］画面＞



［デフォルトフォワーダー］

本ソフトウェアの各メニューで、最初に表示される依頼元を設定します。

［フォワーダーを固定する］

チェックマークを付けると、本ソフトウェアの各メニューのフォームを固定するようになります。

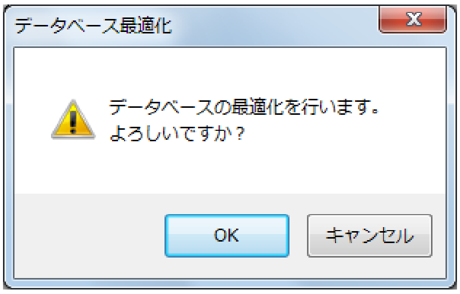
2 設定したあと、［OK］をクリックします。

■ データベース最適化

本ソフトウェアで使用しているデータベース（LabelP.mdb）の最適化を行います。
フォワーダーの削除を何度も行ったときは最適化を実行してください。

1 ［メンテナンスメニュー］から［データベース最適化］を選択します。

確認のメッセージが表示されます。



2 ［OK］をクリックします。

最適化が実行されます。

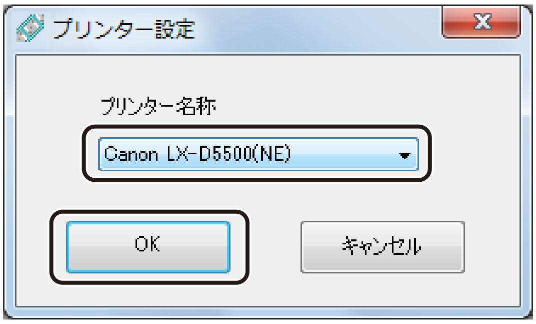
■ プリンター設定

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。

1 ［メンテナンスメニュー］から［プリンター設定］を選択します。

［プリンター設定］画面が表示されます。

2 プルダウンより、LX-D5500(NE) ドライバー（（例）Canon LX-D5500(NE)）を選んで、[OK] をクリックします。



メモ

● ご使用の環境に複数の「Caonn LX-D5500」プリンターがあるときは、LX-D5500(NE) ドライバーを複数インストールし、印刷設定の「出力プリンター」をそれぞれ異なるプリンターで登録してください。このように設定すると、出力プリンターを指定した印刷が可能になります。
LX-D5500(NE) ドライバーのインストールおよび設定については、「インストールガイド」をご覧ください。

付録

＜入力内容と最大入力可能桁数一覧＞

○：入力可能
－：入力不可能
（）カッコ内の数字：入力可能桁数

<table>
<tr><th rowspan="2">入力内容</th><th colspan="8">入力形式</th></tr>
<tr><th>コンビ 1</th><th>コンビ 2</th><th>コンビ 3</th><th>コンビ 4</th><th>ハウス 1</th><th>ハウス 2</th><th>ハウス 3</th><th>ハウス 4</th></tr>
<tr><td>Airline</td><td colspan="4">○
(2)</td><td colspan="4">－</td></tr>
<tr><td>Airline code</td><td colspan="4">○
(3)</td><td colspan="4">－</td></tr>
<tr><td>Air Waybill No.</td><td colspan="4">○
(8)</td><td colspan="4">－</td></tr>
<tr><td>Destination</td><td colspan="4">○
(3)</td><td colspan="4">－</td></tr>
<tr><td>個数</td><td colspan="4">○
(4)</td><td colspan="4">－</td></tr>
<tr><td>House Name</td><td>○
(3)</td><td>－</td><td>－</td><td>○
(4)</td><td>○
(3)</td><td>－</td><td>－</td><td>○
(4)</td></tr>
<tr><td>House Waybill No.</td><td>○
(8)</td><td>○
(12)</td><td>○
(16)</td><td>○
(8/7)</td><td>○
(8)</td><td>○
(12)</td><td>○
(16)</td><td>○
(8/7)</td></tr>
<tr><td>仕向地</td><td>○
(3/8)</td><td>○
(6)</td><td>○
(6)</td><td>○
(3/8)</td><td>○
(3/8)</td><td>○
(6)</td><td>○
(6)</td><td>○
(3/8)</td></tr>
<tr><td>色分け</td><td colspan="4">○
(3)</td><td colspan="4">○
(3)</td></tr>
<tr><td>バーコード用</td><td>○
(3)</td><td>－</td><td>－</td><td>○
(3)</td><td>○
(3)</td><td>－</td><td>－</td><td>○
(3)</td></tr>
<tr><td>HWB 個数</td><td colspan="4">○
(4)</td><td colspan="4">○
(4)</td></tr>
<tr><td>分割搬入個数</td><td>○
(4)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>○
(4)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>付加情報</td><td colspan="4">○
(30)</td><td colspan="4">○
(30)</td></tr>
<tr><td>発行枚数</td><td colspan="4">○
(4)</td><td colspan="4">○
(4)</td></tr>
</table>